

クビアカツヤカミキリムシへの対応について

伊都振興局農業水産振興課
かつらぎ町産業観光課

平素は、産業観光行政に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、和歌山県・かつらぎ町・JA・農業振興センター・農業共済とともに、被害の拡大を防ぐために「クビアカツヤカミキリムシ」被害調査の実施及び防除対策に取り組んでいるところです。

つきましては、クビアカツヤカミキリムシについて次のとおり対応しますので情報提供のご協力をお願いします。

- 10月下旬～11月中旬に、腕に特別警戒と書いた黄色い腕章を付けた職員がモモ・スモモ・ウメ等核果類果樹の各園地等に立ち入り被害調査を行います。
- クビアカツヤカミキリムシの成虫やフラス（幼虫のフンと木くずの混和物）を見つけたら下記によりご協力をお願いします。

- 1 成虫やフラスを見つけたら、裏面の連絡先に情報提供をお願いします。
- 2 連絡を頂きましたら、担当者が確認に訪問します。
- 3 担当者が被害樹かどうかを判断し、被害状態の違いによる防除対策の方法や処置方法について相談対応させていただきます。
- 4 詳しくは裏面をご覧ください。

秋のクビアカツヤカミキリ被害調査実施 に関するご協力をお願いについて

- ・ かつらぎ町では、被害が拡大しています。
- ・ 令和4年6月末までの被害の累積は、**121地点(前年同時期まで67地点)、525本(前年同時期まで311本)の樹が幼虫に食入**されました。
- ・ 県、町、JA、農業振興センター、農業共済など関係機関と協力し、調査を行っています。
- ・ **10月下旬～11月中旬に各園地等に立ち入り被害調査を行います**ので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

■ クビアカツヤカミキリって？

もも、すもも、うめ、さくらなどの樹の内部を食い荒らし、枯らしてしまう外来昆虫です

特定外来生物に指定されており、飼育や移動が規制されています
生きたまま持ち運ぶことは**違法**です

■ どうしたらいいの？

被害の拡大を防ぐために、**早期発見、駆除**が重要です

情報提供にご協力をお願いします

○成虫はその場で潰して退治してください！

○フラス（幼虫の排泄物と木くず）や成虫を見つけたら**最寄りの振興局等に連絡**して下さい



成虫



ミンチ状のフラス



株元に溜まったフラス

- ・ 体長：2～4cm
- ・ 成虫発生期：5月下旬～8月
- ・ 卵から1～3年で成虫になる
- ・ 昼間に活動する

- ・ 幼虫はバラ科の樹木(生木)の内部を食害し、枯死させる
- ・ 樹から特徴的なミンチ状のフラスを排出
- ・ 幼虫の活動時期：3月下旬～10月
- ・ 幼虫の越冬時期：11～3月

もも、すもも、うめ、さくらを守りましょう！

お問い合わせ先

- ・ 伊都振興局 農業水産振興課 TEL 0736-33-4930
- ・ かつらぎ町 産業観光課 TEL 0736-22-0300 (代表)
- ・ JA紀北かわかみ 営農課 TEL 0736-43-2555